

楽しい言語学を学ぶ会 (たのげん)

楽しい言語学を学ぶ会(たのげん)

言語学に関する知識を身につけ、言語学が言語の何をどのように考えるのかを知るための基礎講座です。実例を交えつつ、音声言語へのアプローチを解説していきます。

使用言語： 日本語(日本手話通訳付き)
会場： 国立民族学博物館

事前登録制。

名前(漢字/ふりがな)、住所、メールアドレス、ろう・聴の別と手話使用の有無、所属(もしあれば)、参加希望日を明記の上、下記メールアドレスまでお送りください。

✉ tanogen.rego@minpaku.ac.jp

スケジュール

全6回(全日程土曜午後開催)

第1回	2016年5月14日 (土) 13時-16時	第5セミ ナー室	言語学とは何か
第2回	2016年6月4日 (土) 13時-16時	第3セミ ナー室	音のつくり(音声・音韻)
第3回	2016年6月18日 (土) 13時-16時	第5セミ ナー室	語のつくり(形態)
第4回	2016年7月9日 (土) 13時-16時	第3セミ ナー室	文のつくり(統語)
第5回	2016年7月23日 (土) 13時-16時	第3セミ ナー室	言語で伝えるもの (意味・語用)
第6回	2016年8月6日 (土) 13時-16時	第3セミ ナー室	色々な言語学

講師プロフィール

吉岡乾(よしおかのぼる)

千葉県出身。国立民族学博物館・助教。
Ph.D. (学術、東京外国語大学)。



専門は、パキスタン北部の山岳地帯を対象とした記述言語学的研究。フィールド調査と、対照言語学的手法とを用いて、主に少数言語の記述をしている。最近の研究対象言語は、ブルシャスキー語、ドマーキ語、シナー語、コワール語、ウルドゥー語。言語構造を調べる以外に、物語やことわざなどの収集も行っている。